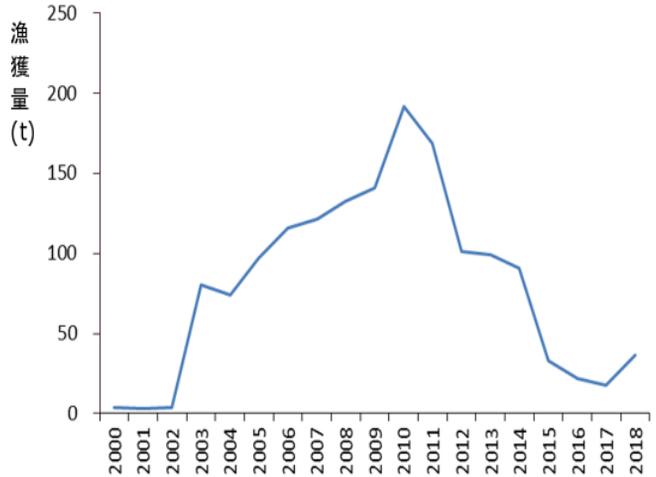


資源の動向 「低位・減少」

東京内湾(横浜市、横須賀市)のマナマコの漁獲量は2003年から2010年(191t)まで急増したが、その後減少しており、近年では、20~30トンの低水準となっている。

2015年から一部の漁業協同組合では、禁漁による資源保護を行なっているが、近年の資源水準は減少傾向にある。



マナマコ漁獲量の年変化

(東京内湾: 横浜市漁協, 横須賀市東部漁協横須賀支所の水揚げ計)

主な対象漁業

- 底びき網
- 刺網
- 見突き



生物学的特性

- 分布: 北海道~九州
岩礁域、砂泥底
- 移動: 着底後は大きな移動はない
- 成長: 生後3, 4年で漁獲サイズ
- 産卵期: 4月~5月

